

## ①当日の感想（良かった点）

- ・うな丼が周知できていたおかげで完売できた→前日に周辺でビラ配りも行った
  - ・地元のお店に協力依頼できた（観光荘様、中部自動車様、清水屋様、日本亭様、DJの東方様）
- 自分たちで資料を作成しプレゼンを行い、協力を得ることができた
- ・地域の人と直接つながれた
  - ・「自分たちが楽しむ」ことを実現できた
  - ・音楽で公園の雰囲気を明るくできた
  - ・商品の販売を通じて、来てくださった地域の人と会話できた
  - ・Tシャツ、のぼり旗、路面アートでイベントにより色をつけることができた



## ②当日の感想（反省点・改善点）

- ・公園にいた子どもたちがあまり来なかった  
→安いものも提供するべきだった
- ・氷を購入する時間が早く、溶けてしまった
- ・テントの日よけ対策が必要だった(商品を保管するための日陰)
- ・地域の人びとの接点をもう少し作れば良かった



### ③蚕糸公園の今後の展望

※今後、蚕糸公園がどのような場所になると良いか

- ・子ども連れからお年寄りまでたくさんの方が来たくなるような空間に
- ・子どもたちが遊びやすい空間にする→車道にボールが出ないようにフェンスをつくるなど
- ・地元の企業が自主的にイベントを開催する
- ・近隣の店舗、企業様等にチラシを持って挨拶に伺った（約15件程）
  - 日影がほしい（全ての方に言われました）
  - 以前は樹木があって木陰が多くて良かった →暑さ対策、緑化
  - 公園活用してほしい、イベント大歓迎（応援の言葉） →イベント開催  
（全ての方に言われました）

## ④パークデザインラボ全体を通して感じた事

- ・ イベントを開催すると人は集まるし、交流はうまれる。  
→もともとのポテンシャルはある！
- ・ 自分たちが0～1の「仕組み」をつくれば、参加してくれた人が勝手に楽しんで1～10をつくりあげてくれる  
→どのような化学反応がうまれるのかを実験する場であると感じた

